

【三菱総合研究所／大和ハウス工業／YUASA】

官民投資ロードマップ 4.6 兆円時代の植物工場ビジネス

～市場展望、事業化・生産性向上から自動化・バリューチェーン構築まで～

日 時 2026年11月18日(水) 午後1時～4時20分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 官民投資ロードマップと植物工場市場の展望

【13:00～14:00】

植物工場はフードテックを代表するビジネス領域であり、日本成長戦略会議の下部組織であるフードテック WG においても、成長領域として官民投資ロードマップ策定に向けた議論がなされてきた。本講演では植物工場ビジネスの市場概況を確認するとともに、日本成長戦略における議論や令和9年度農林水産予算の概算要求からその位置づけなどをお伝えしたい。

1. 社会課題起点で見た植物工場の重要性
2. 植物工場の市場動向
3. 日本成長戦略における植物工場の位置づけ
4. 植物工場に関連する令和9年度予算農林水産予算の概算要求状況
5. 質疑応答／名刺交換

株式会社三菱総合研究所 経営・DX 事業部門 食農分野担当本部長 久保田 孝英 氏

II. 「製造業」視点で捉える人工光型植物工場の事業化戦略について

【14:10～15:10】

～環境制御・衛生管理の最適化による高生産性・高品質実現のアプローチ～

異常気象や人手不足を背景に、業務・加工用野菜を中心に植物工場野菜への期待が高まる一方、事業参入前の想定を下回る生産性(生産歩留り)や人件費・エネルギー費の上昇等による事業撤退が相次ぐなど、植物工場業界全体として多くの課題に直面しております。

持続可能な植物工場事業を実現するには、植物工場を単なる「農業」ではなく「製造業」視点で捉え直す必要があると考えます。建築・設備と栽培システムを統合した環境制御・衛生管理の重要性、作業効率を最適化する設備投資のあり方に加え、参入前のプラント比較・可視化の必要性や、今後の持続可能な植物工場ビジネスのあり方と事業化へのアプローチを提言いたします。

1. 植物工場野菜を取り巻く市場動向と事業化の課題
2. 「製造業」視点で捉える生産性向上とコスト適正化
3. 環境制御・衛生管理の最適化と分離設計の弊害
4. 高歩留・高収量を実現する技術的アプローチ
5. 業界課題の解決に向けた生産性・品質の可視化
6. 質疑応答／名刺交換

大和ハウス工業株式会社 経営戦略本部 経営企画部 新規事業開発室

未来事業推進グループ 上席主任 大塚 貴雄 氏

III. YUASAの植物工場ビジネスの取組と展望

【15:20～16:20】

2026年、YUASAは国内トップクラスの実績を持つ植物工場事業(「苗テラス」「ナッパーランド」等)を正式に承継しました。本講演では、30年以上の歴史に裏打ちされた栽培システムの技術的優位性や導入事例をご紹介します。さらに、当社の強みであるFA機器や自動化機器を活用した「選果・自動包装・保管」など出荷調整工程のソリューションを掛け合わせることで実現する、栽培から加工まで一気通貫のアグリ・フードバリューチェーン構築について詳説します。食料安全保障や労働力不足といった社会課題の解決に向け、次世代農業をワンストップで支援するインテグレーターとしての当社の取り組みと展望をお伝えします。

1. YUASAが植物工場事業へ参入した背景と狙い
2. 承継した植物工場システム(「苗テラス」「ナッパーランド」「AN」等)の特徴・強み
3. これまでの導入実績と具体的な事例(農福連携モデル等)
4. YUASA既存事業(FA機器・自動化設備等)と植物工場事業のシナジー効果
5. パートナー企業との共創による次世代アグリビジネスの全体像
6. 質疑応答／名刺交換

株式会社YUASA フードテック推進部 課長 相澤 航一 氏

株式会社YUASA 新事業開発室 課長補佐 鍋屋 耕平 氏

PROFILE 久保田 孝英(くぼた たかひで)氏

2009年3月京都大学法学部卒業 2009年4月株式会社三菱総合研究所入社。
入社以来、食農関連企業を含む民間企業の事業戦略・組織戦略・マーケティング戦略のコンサルティング業務に従事。

PROFILE 大塚 貴雄(おおつか たかお)氏

1994年～地方銀行、大手化学メーカー勤務を経て、2015年大和ハウス工業株式会社に入社。植物工場の担当として、新型栽培システムの開発、販売スキームの構築、栽培システム導入を牽引。2025年10月より経営戦略本部 経営企画部に赴任、植物工場の他、農業全般(露地農業・施設園芸含む)の事業戦略策定に従事している。

PROFILE 相澤 航一(あいざわ こういち)氏

・2009年 三菱ケミカルアグリドリーム(株)(現MKVアドバンス)に入社し植物工場事業に携わる。
・2026年 株式会社YUASAへ入社し継続して植物工場事業に携わる。

PROFILE 鍋屋 耕平(なべや こうへい)氏

・2011年 ユアサクオビス(株)入社。
・2024年 ユアサ商事(株)(現(株)YUASA)へ転籍し新事業開発に携わる。農業プロジェクトの推進を担当。

- 受講料 各受講方法 1名につき 34,430円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoomにてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までにお送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3～5営業日後を目安にVimeoにて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

11月18日(水)

「官民投資 4.6 兆円時代の植物工場ビジネス」

申込日 月 日

貴社名

所在地

〒

○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)

いずれかの口必ず☑をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

☐ 会場受講

☐ ライブ配信

☐ アーカイブ配信

フリカ'ナ
氏名

所属部署・役職

TEL

()

—

FAX

()

—

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851



〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26618-I